令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	農業委員会事務局	事業No.	168
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H11	終了	

事務事業名	農地流動化促進事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
		○	飯田市農業振興ビジョン	
	法令・例規等		農業経営基盤強化促進法	
			飯田市農地流動化促進事業補助金交付要綱	

事業目的		
	対象	農振農用地を借りる認定農業者
	意図	農業経営規模拡大等の費用負担軽減、遊休農地の発生抑制と利用集積

2 事業内容

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
本事業は各地域で農業の担い手となる認定農業者が農業振興地域内で借り受ける農用地に対し、借受面積や借受期間に応じて賃借料の補助を行う事業であり、平成12年度から農地の集約化や遊休農地の解消に効果を上げてきました。 本年度は、コロナ禍が影響して経営規模を縮小した認定農業者等が借りてきた耕作地を、農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な活動により、別の認定農業者へ継承することができ、全体で認定農業者57名が246,928㎡の農地を集積しました。	農地流動化促進事業補助	4,963
	その他の経費	0

活動指標

指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
認定農業者１人当たりの集約農地面積	a/年	20	48	20	52	20	42	40	43

2年度決算(千円)

			特定財源内訳及び補足事項
予算額		5,015	
決算額		4,963	
財源の状況	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,963	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	1	20	1	5,015	4,963	農地流動化促進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	農家の高齢化や農地と他の地目土地との混在による耕作環境の悪化が進んでいますが、経営規模拡大のために農地を求める認定農業者の要望を確認しながら農地中間管理機構と連携して農地集積を進めた結果、遊休農地の拡大を最小限に留めることができました。今後も同機構を利用するとともに、受け皿となる認定農業者を市内全域で増やし農地の流動化、集約化を進める必要があります。
上記の課題解決のための有効策	本事業は、遊休農地対策にも関連する事業でもあり、受け皿となる認定農業者を、いかに市内全域で増やしていくかが課題となります。そのためには、各地区で推進する「人・農地プランの実質化」に向けた話し合いの中で、候補者の掘り起こしと勧誘を進めることが重要です。
次年度に向けての取り組み	事業主体となる認定農業者を市内全域で増やすため、後継者や新規就農者等の認定農業者の候補者になりうる人材の把握に努めるよう、農業課、農業団体および南信州農業農村支援センター等との連携を密にして、情報収集を図ると共に制度の周知に心がけ、農業者の経営の安定を目指していきます。